

モデル地域と考えよう！
これからのインクルーシブな学校の姿



令和7年度文部科学省委託事業

インクルーシブな学校運営モデル事業 中間成果報告会

本事業では、障害のある児童生徒と障害のない児童生徒が交流及び共同学習を発展的に進め、一緒に教育を受ける状況と、柔軟な教育課程及び指導体制の実現を目指し、実証的な研究を実施しています。また、異なる教育課程を踏まえた柔軟な教員配置も含めた校内体制等についても併せて研究を実施しています。

事業2年目を迎え、モデル地域の取組状況を発信する中間成果報告会を開催します。

開催日時 令和8年2月20日(金) 13:00～16:10

対象 どなたでもご視聴いただけます。

形式 オンライン配信・参加無料(同時字幕配信を予定)

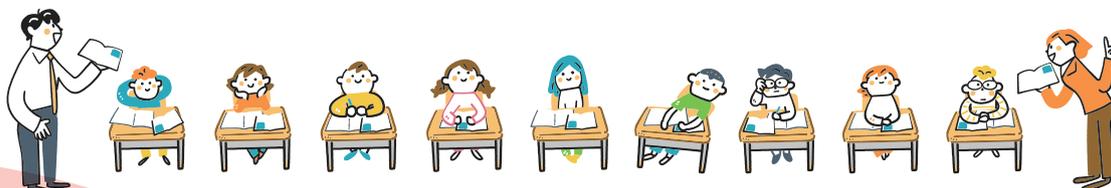
事前申込フォーム <https://forms.office.com/r/aRPP6PFcQi>



● プログラム(予定) ※プログラムは変更になる可能性があります

13:00～13:05	開会挨拶
13:05～13:20	文部科学省 事業説明
13:20～13:30	休憩
13:30～14:30	モデル地域からの取組発表 ※Zoomルームを分けて同時進行
	A: 福井県、兵庫県、宮崎県 B: 静岡県、岡山県、秦野市 C: 北海道、熊本県、横浜市 D: 群馬県、京都府、名古屋市、信州大学
14:30～14:45	休憩
14:45～16:05	パネルディスカッション コーディネーター  弘前大学大学院教育学研究科 教授 菊地 一文 氏 パネリスト 静岡県立田方農業高等学校校長 久保田 豊和 氏 宮崎県立小林こすもす支援学校校長 森永 英津子 氏 横浜市教育委員会事務局学校教育部特別支援教育課主任指導主事 相田 泰宏 氏 新潟県十日町市立十日町小学校校長 大島 一英 氏 新潟県十日町市立ふれあいの丘支援学校校長 小林 浩子 氏
16:05～16:10	閉会挨拶

お問い合わせ インクルーシブな学校運営モデル事業事務局 ml-inclusive@uchida.co.jp



文部科学省初等中等教育局特別支援教育課